

平成28年度 学校経営計画書

笠岡市立笠岡西中学校

○本校のミッション（使命、存在意義）

地域並びに子どもあつての学校であるという基本認識に立ち、子どもたちが、次代を担い、有為な社会人となるよう、校訓「聡明 誠実 忍耐」、学校教育目標「豊かな人間性をもち、主体的に生きる生徒を育てる」を具現化する教育活動を推進する。

○内外の環境分析

- ・本校は、静かな環境に立地している。学区は広範囲であるが、生徒数の減少は深刻な課題である。
- ・生徒は、純朴であり、学校行事や部活動等によく取り組んでいる。その一方で、配慮を要する生徒や複雑な家庭環境下にある生徒も少なくない。
- ・保護者同士の横のつながりにいくらか課題があるが、保護者は教育熱心で、学校に協力的な家庭が多い。そして、学校に対する期待も大である。また、地域の学校に対する関心も高い。
- ・教職員は、熱心に指導・支援にあたっている。

○ミッションの追求を通じて実現しようとする本校のビジョン（将来像、目指す姿）

- ・生涯を通じた「人間力」の育成
（校訓：聡明 誠実 忍耐）

○当該年度の具体的な学校経営目標・計画

本校に愛着と誇りをもつ生徒集団及び教職員集団

- ①人とつながる力の育成と支え合う集団の確立
- ②主体的に学びに向かう力の育成
- ③個に応じた指導・支援の充実
- ④指導体制の充実
- ⑤開かれた学校づくり

①人とつながる力の育成と支え合う集団の確立

- ・朝の読書
- ・見捨てない、そして、甘やかさない集団
- ・自治能力の育成（ノーチャイム実施に向けての試行）
- ・凡事徹底（清掃活動、あいさつ、歌声 等）
- ・教育相談の充実

②主体的に学びに向かう力の育成

研修テーマ 「つながり合い、『学びの質』を高める授業の創造

ー学び合いとアクティブ・ラーニングの可能性を求めてー

- ・「岡山型学習のスタンダード」をもとにした笠西中スタンダードの確立
- ・学習規律の徹底及び教材・教具・ICTの効果的な活用
- ・学び合い及びアクティブ・ラーニングを取り入れた授業実践，授業研究
- ・家庭学習の充実（「岡山型家庭学習のスタンダード」の活用）
- ・保幼小中連携
- ・系統的計画的な年間研修計画による校内研修（毎月第2水曜日）
- ・相互授業参観，主に授業力向上のための研修

③個に応じた指導・支援の充実

- ・特別支援教育の推進
- ・家庭，関係諸機関との連携
- ・支援員，SSW，SC等の積極的活用，情報共有
- ・新たな不登校生徒を生まない環境づくり

④指導体制の充実

- ・風通しの良い教育環境づくり，職場環境づくり
- ・ホウ，レン，ソウ，カクニン，情報共有・情報連携・行動連携

⑤開かれた学校づくり

- ・日常の保護者との連絡・連携
- ・年3回のオープンスクール
- ・授業参観，懇談会
- ・地域人材の活用
- ・関係諸機関との連携
- ・積極的な情報発信